



交通安全ニュース

(一社) 滋賀県トラック協会 安全環境委員会

令和 5 年 8 月
第 149 号

滋賀県の事業用トラックの交通死亡事故現在、ゼロを継続中!! ～引き続き、安全運転を～

令和5年に入り、滋賀県の事業用トラックの交通死亡事故の発生はありませんが、国土交通省メールマガジン「事業用自動車安全通信」によりますと、令和5年1月から6月までの上半期における全国の交通事故の発生状況は、対前年に比べ8件増の18件（死者21人）に達し、この6ヶ月間で昨年の総数に迫る状況にあります。このうち、飲酒事案も5件発生しています。

トラック運送事業は、コロナ禍にあっても社会経済活動を支え続けるエッセンシャルワーカーとして、国民生活になくては成らない産業として広く認知されてきたところ、一方で、国民の生命・財産を奪うことになる社会的影響が大きなこうした交通事故や飲酒事案の発生が相次ぐことは、トラック運送業界の社会的信頼性の失墜のみならず、これまで築きあげてきた荷主はもとより、社会全体からの信頼関係をも根底から崩壊させかねない極めて憂慮すべき非常事態といえます。

会員各位におかれましても、ドライバーをはじめとする運送事業関係者が安全最優先の意識のもと、下記の点を再認識し、事故防止の徹底をお願いします。

- 運行管理の徹底
 - ・ 交通事故発生状況の周知徹底と事故防止に向けた啓発活動の実施
 - ・ 健康管理の徹底と過労運転とならない無理のない配車計画の策定
 - ・ 法定速度の遵守、適正な車間距離の保持、走行中のスマホ使用禁止など、わき見運転防止の徹底
- 確実な点呼（遠隔点呼、自動点呼含む）
 - ・ 交通事故発生状況の乗務員への周知徹底と同種事故の未然防止に向けた具体的な指導の徹底
 - ・ 乗務前、後点呼時における運転者に対する健康状態の確実な把握、及び体調などについて報告しやすい職場環境等の整備
 - ・ 点呼時におけるアルコール検知器を使用した飲酒の有無の確実な把握と、検査結果の確実な記録

※ R5. 7. 6付「事業用トラックが第1当事者となる事故多発への対応について(注意喚起)」から引用(全ト協HPを参照してください。)

令和5年度トラックドライバーコンテスト滋賀県大会の実施結果

本年5月27日、滋賀県トラック総合会館で開催された「令和5年度トラックドライバーコンテスト滋賀県大会」の優勝者は次の方々です。

【大型部門】

日本通運株式会社

佐々木 良平 選手

【中型部門】

N X キャッシュ・ロジスティクス株式会社

吉澤 宣昭 選手

女性部門の全国大会出場者は

江洲運輸株式会社

山野 美智子 選手

です。

おめでとうございます！！